



キヤノン株式会社



種目別スポーツ大会やウォーキングイベント等を開催

ICTを活用したアプリ「KenCoM」を、グループ全社で導入。このツールを活用し、年2回のチーム参加型のウォーキングイベントを実施している。アプリ内でチームメンバーとのコミュニケーションや、チームがコミュニティイベントを設定することが可能なため、コミュニケーション向上に役立っている。

1990年代より、THPに基づく体づくり支援の一環としての種目別スポーツ大会や家族を含めたウォーキングイベントを開始。手軽にできる運動として取り組みやすいウォーキングイベントのニーズは高く、その後も継続してイベントを実施している。



キヤノン体操

1967年に制定したキヤノン体操。2015年にリニューアルし、現在も就業前やスポーツ大会開催時に実施。



企業 DATA

所在地
大田区

業種
製造業

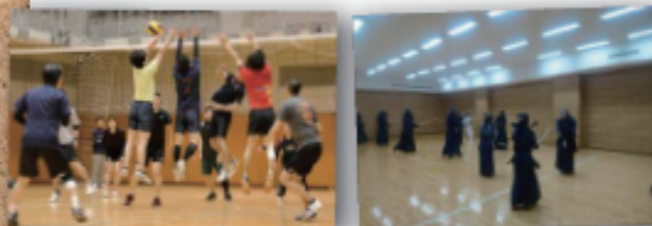
総従業員数
約26,000名

本社内に運動施設 (フィットネスセンター、スタジオ、プール、卓球室、ゴルフ室)、近隣エリアに体育館やテニスガーデンを完備

本社内に運動施設(フィットネスセンター、スタジオ、プール、卓球室、ゴルフ室)、近隣エリアに体育館やテニスガーデンを完備。社員は就業時間外及び土日祝日に無料(一部有料)で使用できる。従業員之余暇充実及び健康増進を目的に、社員専用の運動施設を設けた。現在では「キヤノン従業員クラブ」の部員を始め、多くの社員が利用している。



キヤノン従業員クラブ活動への支援 (40クラブに対し、1クラブあたり年30万円を上限に補助)



従業員有志によるクラブ活動を実施。現在はテニス部、剣道部、バドミントン部等、16種類の体育系クラブが就業時間外に年間約10~40回活動している。

また、一定のルールを条件に、大会参加費や備品等の運営費の一部を補助している。

戦場の垣根を越えたコミュニケーションの推進や健康促進を図るために、従業員クラブを設立。

パラスポーツ体験会

2018年8月3日、下丸子本社の社内納涼祭にて、パラスポーツ体験会(ポッチャ、車いすバスケットボール、ブラインドサッカー)を実施。のべ約500名が参加。



東京都スポーツ推進大使 ゆりーと



STAFF'S VOICE

キヤノンでは創業期から受け継がれている「健康第一主義」の行動指針のもと、社員が安心して働ける環境を提供するとともに、社員自身も健康状態の自覚・維持・改善を目指す「キヤノン式健康経営」を時代に先駆けて行ってきました。運動に関しては、「福利厚生」「健康増進」など、各組織が一体となり様々な側面からアプローチをしています。

事業所ごとに運動施設の提供や有志での運動クラブの発足、全社一斉イベントの実施、社内報やアプリなどを活用した継続的な啓発や情報提供などを行っています。今後もより一層、各組織や従業員と一体となり健康経営を推進します!